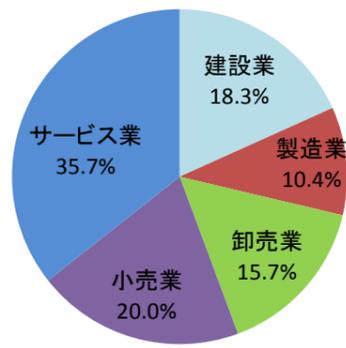


弘前地域企業短期景況観測調査（4月～6月期分）結果報告

1. 調査概要

- 1) 調査対象企業：弘前商工会議所議員、部会役員、小規模企業振興委員 旅館・ホテル組合役員、石油卸売業の各企業
- 2) 調査対象期間：平成24年4月～6月期
- 3) 調査時期、方法：平成24年7月2日 調査票発送(FAX)
平成24年7月16日 調査票回収締め切り (FAX)
- 4) 回答率：47.3% (回答企業数102企業/調査企業数216企業)
- 5) 回答企業の業種割合：(右の円グラフをご参照ください。)



注) 5)「在庫」については、本来であれば「不足」との回答は良好な傾向を示しますが、東日本大震災発生以降の一定期間の「在庫不足」の要因は、物流の停滞に起因するものであるため、点線で示した方をご参照ください。(平成23年10月期調査まで)

2. 景況動向について

※表中DI (Diffusion Index)値とは、(増加・好転など「良い」の回答割合) - (減少・悪化など「悪い」の回答割合) で計算される景況判断指数です。

1)「売上」について

・4月～6月の「売上」は、昨年同期と比較して

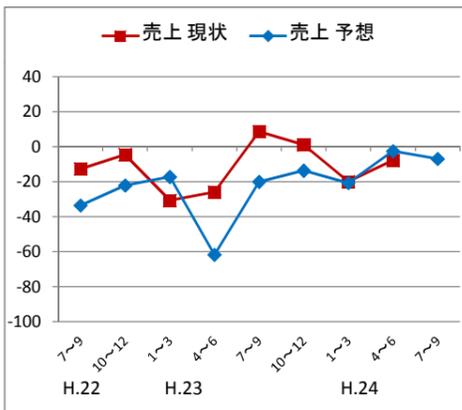


(業種別)	上昇	不変	下降	DI値
建設業	19.0%	47.6%	33.3%	▲ 14.3
製造業	30.0%	20.0%	50.0%	▲ 20.0
卸売業	23.5%	29.4%	47.1%	▲ 23.5
小売業	27.3%	31.8%	40.9%	▲ 13.6
サービス業	32.3%	48.4%	19.4%	12.9

・7月～9月の「売上予想」は、昨年同期と比較して

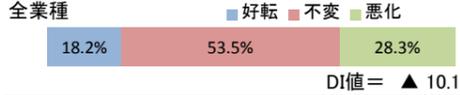


(業種別)	上昇	不変	下降	DI値
建設業	52.4%	33.3%	14.3%	38.1
製造業	10.0%	40.0%	50.0%	▲ 40.0
卸売業	6.3%	56.3%	37.5%	▲ 31.3
小売業	18.2%	59.1%	22.7%	▲ 4.5
サービス業	9.7%	64.5%	25.8%	▲ 16.1



2)「採算」について

・4月～6月の「採算」は、昨年同期と比較して

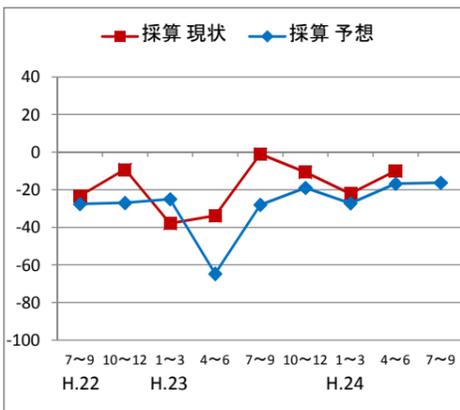


(業種別)	好転	不変	悪化	DI値
建設業	14.3%	57.1%	28.6%	▲ 14.3
製造業	20.0%	60.0%	20.0%	0.0
卸売業	17.6%	41.2%	41.2%	▲ 23.5
小売業	18.2%	59.1%	22.7%	▲ 4.5
サービス業	20.7%	51.7%	27.6%	▲ 6.9

・7月～9月の「採算予想」は、昨年同期と比較して



(業種別)	好転	不変	悪化	DI値
建設業	19.0%	61.9%	19.0%	0.0
製造業	10.0%	40.0%	50.0%	▲ 40.0
卸売業	6.3%	56.3%	37.5%	▲ 31.3
小売業	9.1%	72.7%	18.2%	▲ 9.1
サービス業	6.9%	69.0%	24.1%	▲ 17.2



3)「資金繰り」について

・4月～6月の「資金繰り」は、昨年同期と比較して

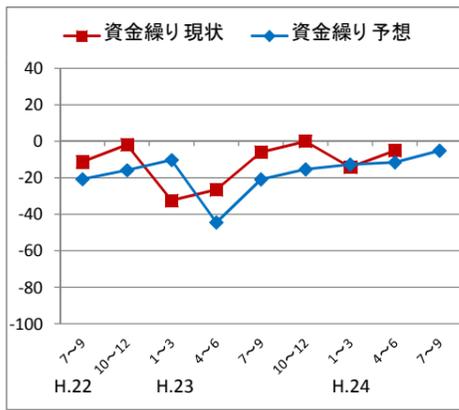


(業種別)	好転	不変	悪化	DI値
建設業	14.3%	66.7%	19.0%	▲ 4.8
製造業	10.0%	80.0%	10.0%	0.0
卸売業	5.9%	82.4%	11.8%	▲ 5.9
小売業	4.5%	90.9%	4.5%	0.0
サービス業	3.4%	82.8%	13.8%	▲ 10.3

・7月～9月の「資金繰り予想」は、昨年同期と比較して



(業種別)	好転	不変	悪化	DI値
建設業	14.3%	76.2%	9.5%	4.8
製造業	10.0%	70.0%	20.0%	▲ 10.0
卸売業	0.0%	87.5%	12.5%	▲ 12.5
小売業	4.5%	90.9%	4.5%	0.0
サービス業	0.0%	89.7%	10.3%	▲ 10.3



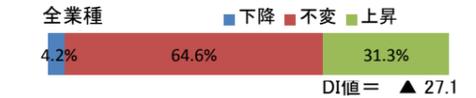
4)「仕入単価」について

・4月～6月の「仕入単価」は、昨年同期と比較して

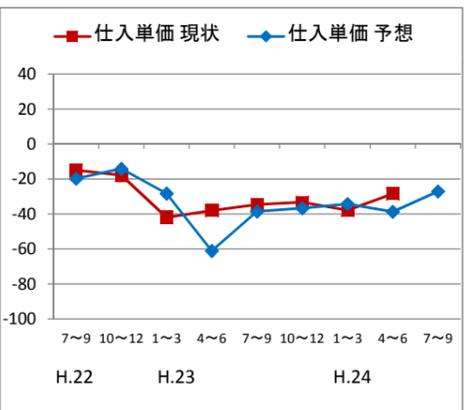


(業種別)	下降	不変	上昇	DI値
建設業	0.0%	45.0%	55.0%	▲ 55.0
製造業	0.0%	77.8%	22.2%	▲ 22.2
卸売業	0.0%	52.9%	47.1%	▲ 47.1
小売業	9.1%	72.7%	18.2%	▲ 9.1
サービス業	0.0%	85.2%	14.8%	▲ 14.8

・7月～9月の「仕入単価予想」は、昨年同期と比較して



(業種別)	下降	不変	上昇	DI値
建設業	0.0%	47.6%	52.4%	▲ 52.4
製造業	0.0%	77.8%	22.2%	▲ 22.2
卸売業	6.3%	37.5%	56.3%	▲ 50.0
小売業	9.1%	72.7%	18.2%	▲ 9.1
サービス業	3.6%	82.1%	14.3%	▲ 10.7



5)「在庫」について

・4月～6月の「在庫」は、昨年同期と比較して

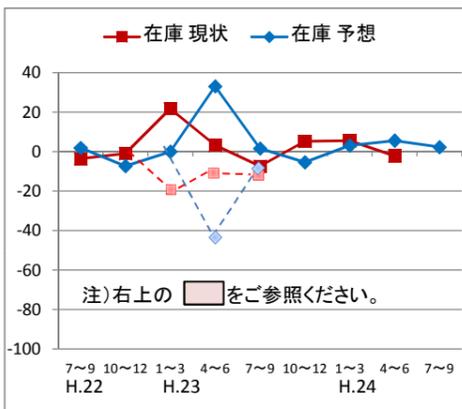


(業種別)	不足	適当	過剰	DI値
建設業	5.3%	94.7%	0.0%	5.3
製造業	10.0%	90.0%	0.0%	10.0
卸売業	17.6%	64.7%	17.6%	0.0
小売業	0.0%	77.3%	22.7%	▲ 22.7
サービス業	4.0%	96.0%	0.0%	4.0

・7月～9月の「在庫予想」は、昨年同期と比較して



(業種別)	不足	適当	過剰	DI値
建設業	5.6%	94.4%	0.0%	0.0
製造業	10.0%	90.0%	0.0%	8.3
卸売業	21.4%	78.6%	0.0%	16.7
小売業	0.0%	85.0%	15.0%	▲ 4.3
サービス業	0.0%	100.0%	0.0%	8.6



6)「従業員」について

・4月～6月の「従業員」は、昨年同期と比較して

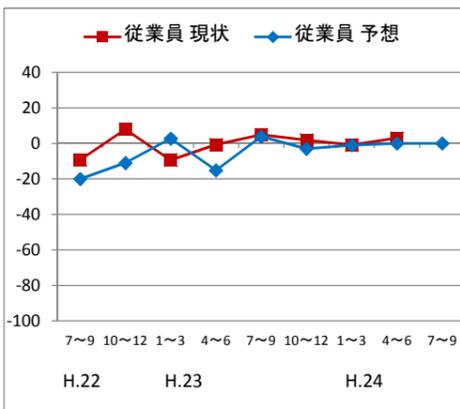


(業種別)	不足	適当	過剰	DI値
建設業	19.0%	71.4%	9.5%	9.5
製造業	20.0%	60.0%	20.0%	0.0
卸売業	5.9%	58.8%	35.3%	▲ 29.4
小売業	13.6%	81.8%	4.5%	9.1
サービス業	17.2%	79.3%	3.4%	13.8

・7月～9月の「従業員予想」は、昨年同期と比較して



(業種別)	不足	適当	過剰	DI値
建設業	28.6%	52.4%	19.0%	9.5
製造業	20.0%	50.0%	30.0%	▲ 10.0
卸売業	0.0%	64.3%	35.7%	▲ 35.7
小売業	10.0%	85.0%	5.0%	5.0
サービス業	14.3%	82.1%	3.6%	10.7



7)「自社景況」について

・4月～6月の「自社景況」は、昨年同期と比較して

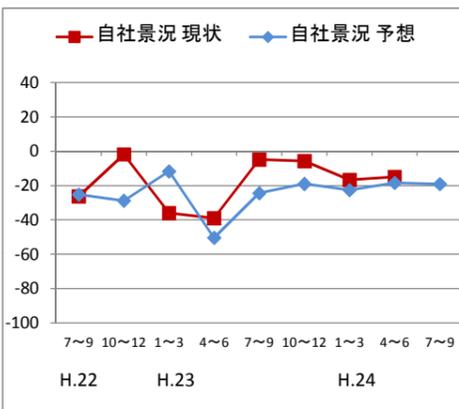


(業種別)	好転	不変	悪化	DI値
建設業	14.3%	57.1%	28.6%	▲ 14.3
製造業	30.0%	30.0%	40.0%	▲ 10.0
卸売業	23.5%	29.4%	47.1%	▲ 23.5
小売業	18.2%	45.5%	36.4%	▲ 18.2
サービス業	20.0%	50.0%	30.0%	▲ 10.0

・7月～9月の「自社景況予想」は、昨年同期と比較して



(業種別)	好転	不変	悪化	DI値
建設業	19.0%	61.9%	19.0%	0.0
製造業	10.0%	40.0%	50.0%	▲ 40.0
卸売業	7.1%	50.0%	42.9%	▲ 35.7
小売業	15.0%	55.0%	30.0%	▲ 15.0
サービス業	10.3%	58.6%	31.0%	▲ 20.7



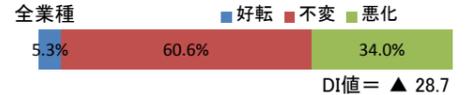
8)「業界景況」について

・4月～6月の「業界景況」は、昨年同期と比較して

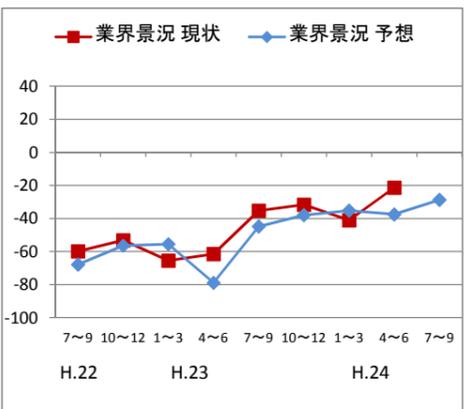


(業種別)	好転	不変	悪化	DI値
建設業	0.0%	63.2%	36.8%	▲ 36.8
製造業	20.0%	70.0%	10.0%	10.0
卸売業	23.5%	23.5%	52.9%	▲ 29.4
小売業	9.1%	50.0%	40.9%	▲ 31.8
サービス業	13.3%	63.3%	23.3%	▲ 10.0

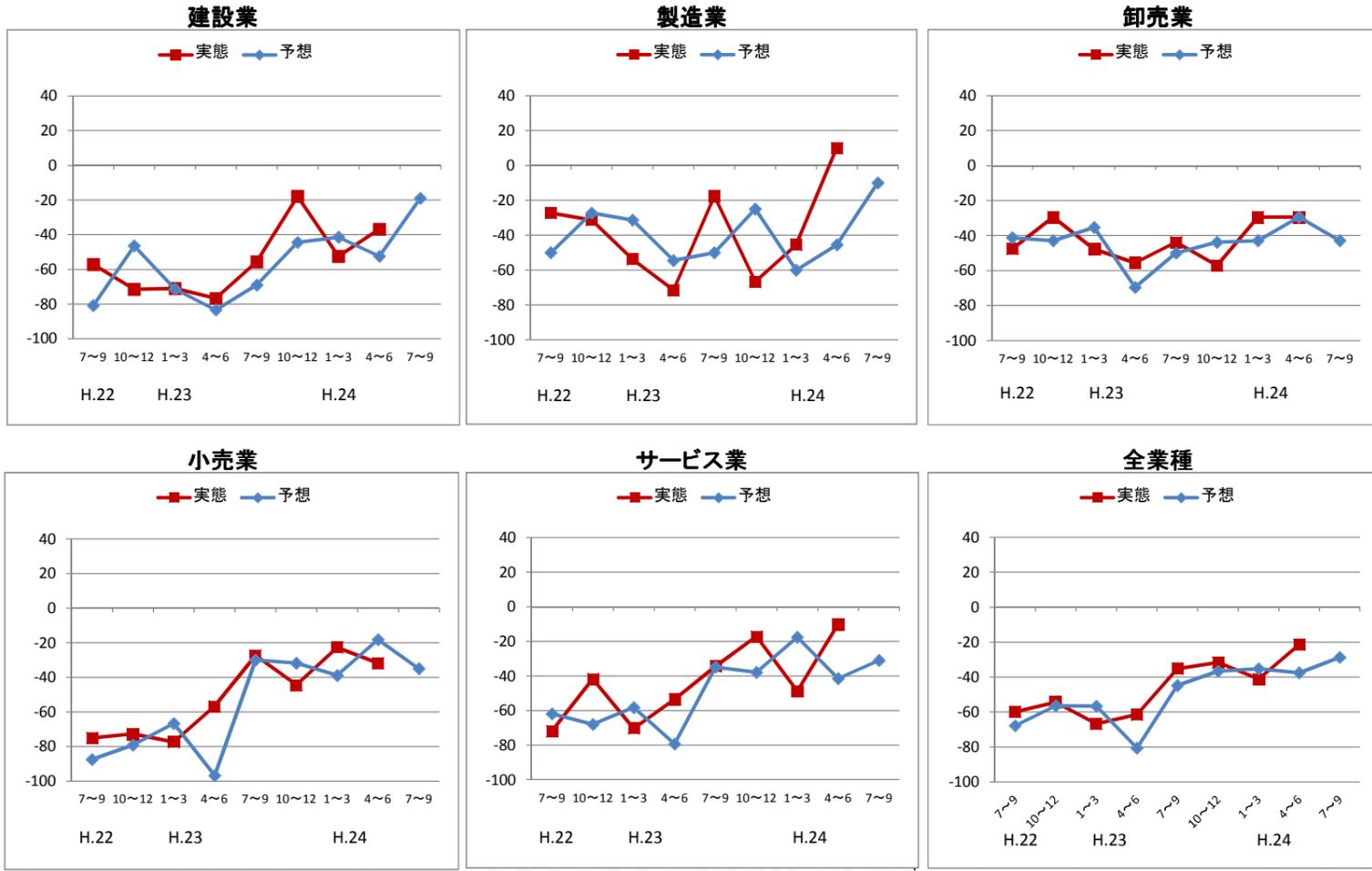
・7月～9月の「業界景況予想」は、昨年同期と比較して



(業種別)	好転	不変	悪化	DI値
建設業	9.5%	61.9%	28.6%	▲ 19.0
製造業	0.0%	90.0%	10.0%	▲ 10.0
卸売業	7.1%	42.9%	50.0%	▲ 42.9
小売業	5.0%	55.0%	40.0%	▲ 35.0
サービス業	3.4%	62.1%	34.5%	▲ 31.0

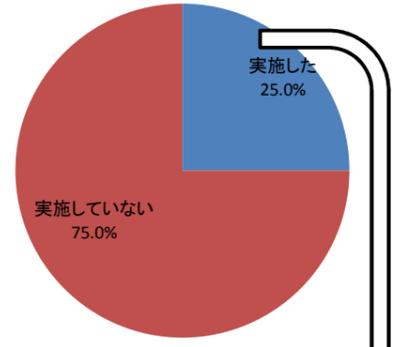


◆業種別の業況推移

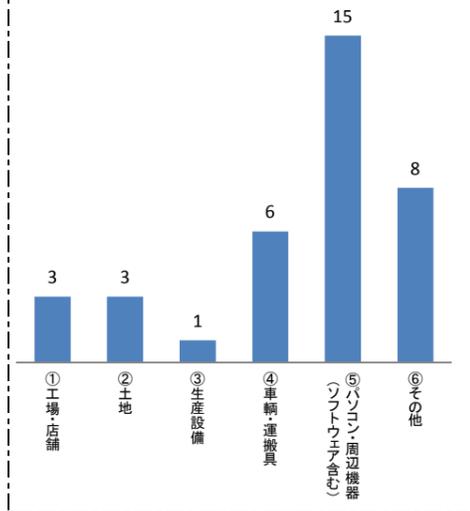


3. 設備投資動向について

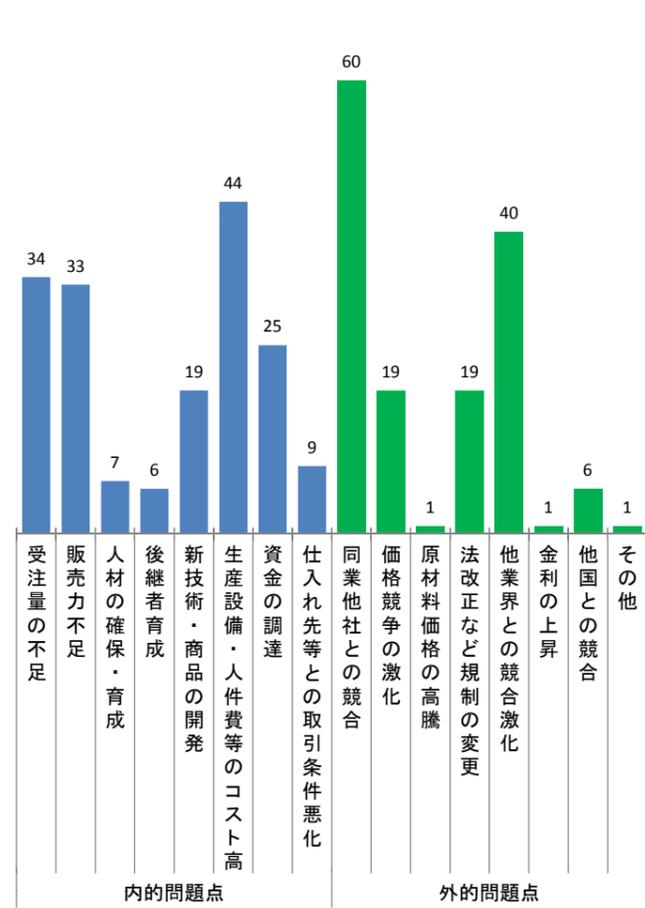
1)4月～6月の間に設備投資を
(実施した/実施していない)



2)設備投資の内容について(複数回答可)

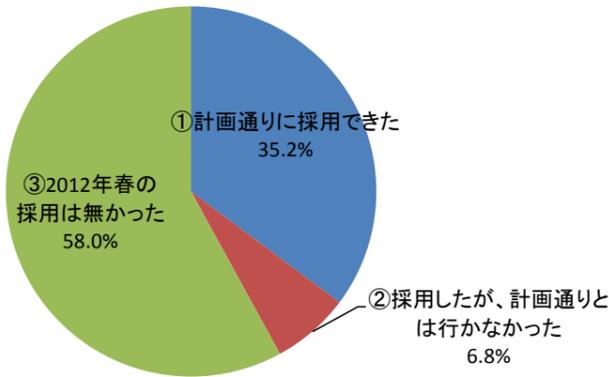


4. 経営上の問題点について(複数回答可)

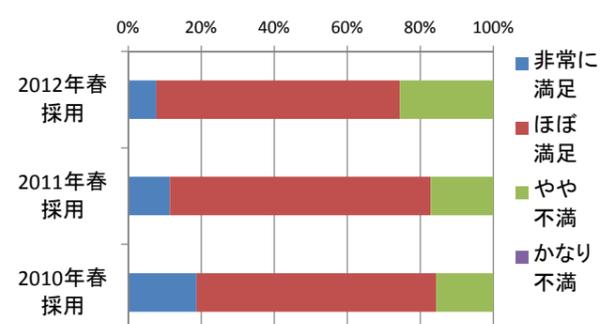


5. 【付帯調査】新規従業員の採用について

1)2012年春の採用について

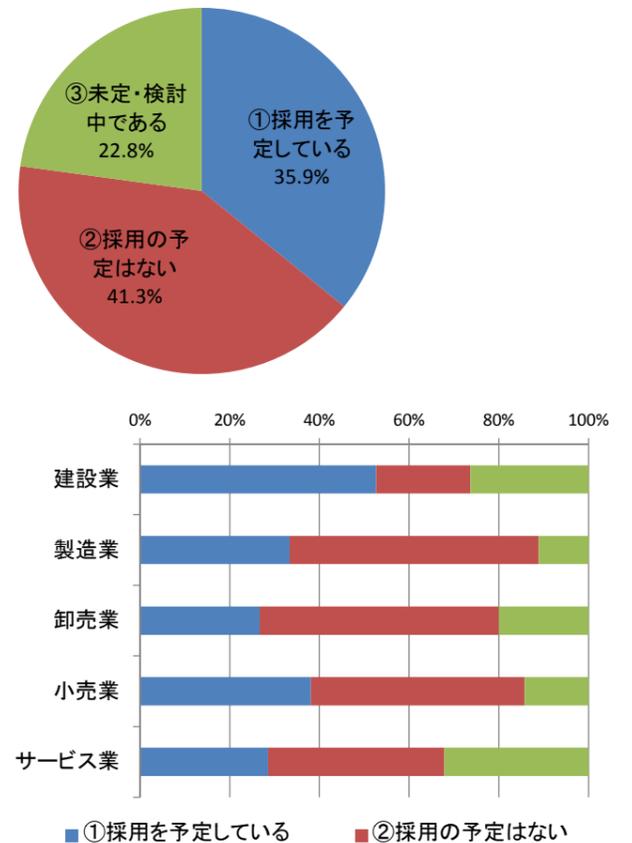


2)過去3年間に採用した人材について



※今回ご回答頂いた企業では、毎年およそ70%の企業が新規従業員を雇用していませんでした。

3)今後の新規従業員の雇用計画について



6. キーワード、トピックス、関心事項

- ・ 消費税増税
- ・ 円高
- ・ 人材の確保、育成
- ・ エネルギー政策
- ・ 国内政治の不安定感

【調査結果のポイント】

弘前地域の景況は業種によりばらつきがあるものの、全体では上向きを示しました。先行きについても持ち直しの傾向が継続すると判断しています。

◆業種別の景況感

- 【建設業】 受注価格が低額傾向である一方で資材価格が上昇傾向にありますが、住宅の新築やリフォーム等の受注が堅調に推移し、厳しい状況にあるものの業況は上向きを示しました。先行きについても持ち直しの傾向が継続すると判断しています。
- 【製造業】 電力不足の懸念、原材料価格の高騰等の不安材料が徐々に払拭されつつある状況により、業況は引き続き上向きを示しました。先行きについても持ち直しの傾向で推移すると判断しています。
- 【卸売業】 仕入価格が上昇傾向にありますが、価格競争が激しく仕入価格の上昇分を販売価格に転嫁できない状況にあり、業況は横ばいに推移しました。先行きについても低調に推移すると判断しています。
- 【小売業】 自動車等のエコ減税等の終了や薄型テレビ等の家電製品、防災関連商品の特需等が一段落し、業況は下向きを示しました。先行きについても低調に推移すると判断しています。
- 【サービス業】 公共による観光振興施策や民間による地域振興活動等が活発に展開されていることにより観光関連産業を中心に業況は引き続き上向きを示しました。先行きについても持ち直しの傾向で推移すると判断しています。

調査データにつきましては、当所ホームページ (<http://www.hcci.or.jp>) > 調査研究 > 調査刊行物からダウンロードいただけます。

本件担当：弘前商工会議所 情報調査課 TEL 0172-33-4111 FAX 0172-35-1877